

# こうふ町 議会だより

## 多目的室で気持ちも新たに!!



<b>3年度予算</b> .....	2P~4P	一般質問 .....	12P~16P
予算の審議 .....	5P~8P	お知らせ .....	17P
参考意見 .....	9P~11P	組合議会報告 .....	18P~19P

議会のことをわかりやすくお伝えします

# 施策を新庁舎から発信

令和3年3月定例会は3月8日から24日までの17日間の日程で開催した。

本年度の一般会計及び特別会計・条例の制定等47議案について、慎重審議し原案通り可決した。

本年は新庁舎建設事業が終わり、更なる行財政改革を進めながら昨年度約10倍の伸びとなったふるさと納税寄付金を有効活用し、町民が安心、安全、そして健康に暮らせるまちづくりを目指すための予算になった。新型コロナウイルススワクチン接種対策費、町営タクシーの運行開始、地域ビジネスブランド化事業等である。

また、災害対応等のための給水車の増車、総合健康福祉センターに新たに非常用発電設備を設置する。

## 一般会計

令和3年度予算主なもの

町営交通対策事業  
8,284万円

ふるさと納税  
推進事業  
7,500万円

発電設備設置事業  
(総合健康福祉センター)  
9,043万円

鳥取県梨生産振興事業  
1,375万円

除雪機械導入事業  
2,000万円

地域おこし支援事業  
(地域おこし協力隊)  
3,972万円

ハザードマップ・防災  
のしおり作成業務  
517万円

義務教育学校  
設置事業  
505万円

学校施設等  
LED化事業  
8,055万円

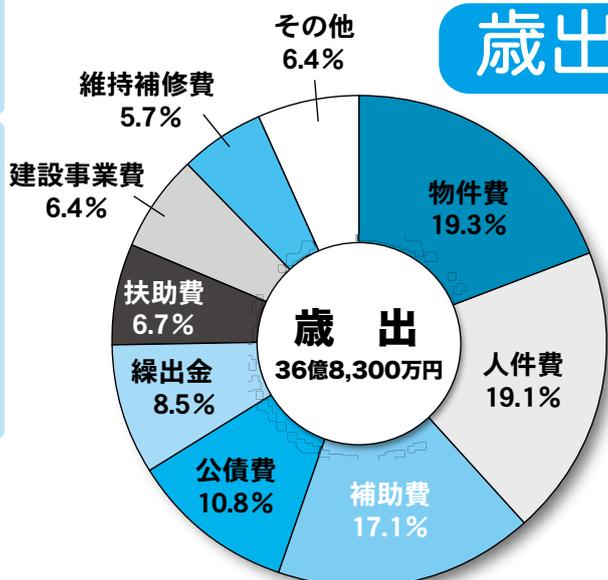
# 江府町の発展に必要な

## 令和3年度予算、一般会計36億8,300万円 前年比85.4%

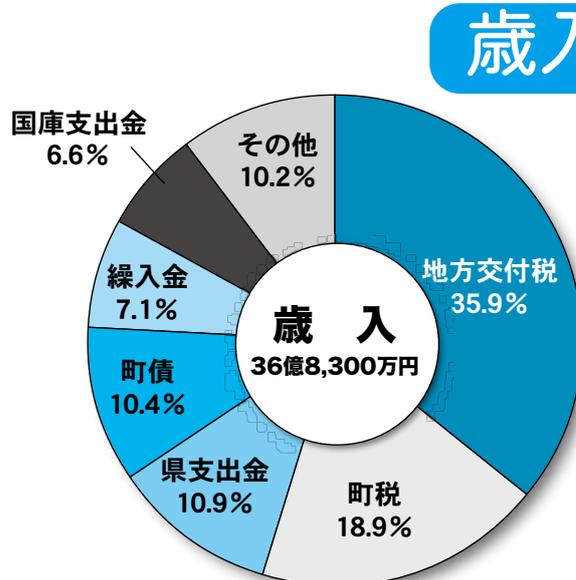
(単位：万円)

項目		令和2年度	令和元年度	増減	説明
歳入	地方交付税	13億2,290万円	12億5,500万円	6,790万円	国からの交付金
	町税	6億9,725万円	6億7,712万円	2,013万円	企業、町民からの税金
	県支出金	3億9,974万円	4億1,235万円	△1,261万円	使用が特定された交付金
	町債	3億8,310万円	10億2,080万円	△6億3,770万円	町の借金
	国庫支出金	2億4,108万円	2億4,112万円	△4万円	使用が特定された交付金
	繰入金	2億6,146万円	4億3,543万円	△1億7,397万円	基金からの繰入金
	その他	3億7,747万円	2億7,318万円	1億429万円	
	合計	36億8,300万円	43億1,500万円	△6億3,200万円	
歳出	人件費	7億357万円	6億8,938万円	1,419万円	職員、議員の給与
	補助費等	6億2,951万円	5億5,149万円	7,802万円	三町衛生施設組合等補助金
	物件費	7億1,255万円	6億7,012万円	4,243万円	業務委託料、賃金、備品等
	公債費	3億9,638万円	3億8,356万円	1,282万円	町の借金返済
	繰出金	3億1,309万円	2億6,882万円	4,427万円	特別会計へ繰り出す金額
	建設事業費	2億3,486万円	11億4,079万円	△9億598万円	庁舎建設、防災行政無線等
	扶助費	2億4,616万円	2億4,488万円	128万円	生活保護、児童手当等
	維持補修費	2億1,033万円	2億3,105万円	△2,072万円	町道修繕工事等
	その他	2億3,655万円	1億3,491万円	1億164万円	
	合計	36億8,300万円	43億1,500万円	△6億3,200万円	

### 歳出



### 歳入



# 特別会計（11会計）

## 公営企業会計（2会計）

- ・江尾診療所においては新型コロナウイルス感染症に対応出来る診療室が整備されコロナワクチン接種が始まることとなった。接種希望者に対し迅速な対応を求める。
- ・江府町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画が示された。医療、介護、福祉の更なる充実を望む。

特別会計	令和3年度	令和2年度	増減額	繰入金
住宅新築資金貸付事業	157万円	136万円	21万円	
国民健康保険（事業勘定）	3億6,180万円	3億6,448万円	△268万円	2,546万円
国民健康保険（施設勘定）	2億3,212万円	2億2,340万円	872万円	6,186万円
介護保険事業（保険事業勘定）	6億2,591万円	6億158万円	2,433万円	1億290万円
介護保険事業（サービス事業勘定）	245万円	219万円	26万円	
介護老人保健施設	6,362万円	6,911万円	△549万円	5,803万円
後期高齢者医療	5,046万円	4,988万円	58万円	1,687万円
索道事業	2,472万円	2,861万円	△389万円	2,472万円
江尾財産区	225万円	234万円	△9万円	
神奈川財産区	165万円	162万円	3万円	
米沢財産区	263万円	442万円	△179万円	
西部情報公開・個人情報保護審査会	－	65万円	△65万円	
合計	13億6,920万円	13億4,966万円	1,954万円	2億8,984万円

公営企業会計	令和3年度	令和2年度	増減額	繰入金
簡易水道事業				
収益的収入	8,011万円	6,891万円	1,120万円	3,595万円
収益的支出	1億1,623万円	1億632万円	991万円	
資本的収入	9,441万円	1億3,610万円	△4,169万円	5,211万円
資本的支出	1億1,278万円	1億5,562万円	△4,284万円	
下水道等事業				
収益的収入	1億6,244万円	1億6,643万円	△399万円	6,334万円
収益的支出	1億9,685万円	1億9,150万円	535万円	
資本的収入	1億3,780万円	1億2,380万円	1,400万円	6,650万円
資本的支出	1億7,128万円	1億6,269万円	859万円	



# 一般会計

## 予算の審議

役場のすべての課及び出納室・農業委員会・議会事務局の予算について3日間にわたり延べ320以上の質疑応答がなされました。

## 総務課（財政）

Q 特別会計の起債残高はいくらか？

A 29億5千5百万円です。

Q 町道下安井線は日野町の都合で中止となったのではないか？

A 将来を見越し計画は残っています。

Q 「江府町ふるさと大使」や「江府町ファンクラブ」、関西交流会の元会員との交流事業をコロナ禍の終息後に検討するとあるが、早い時期にリモートで実施でき

ないか？

A インスタグラムなども活用して取り組みを始めます。

Q 広報公聴活動として広報誌やホームページを作成しているがもっとマスメディアに取り上げてもらう方法もあるのではないか？

A すでに対応はしているが、さらに積極的に各課より記者クラブなどに情報を提供する。

Q 各事業で募集する協力隊員は7名であるが町内の人材は応募できないか？

A 規則で町外に限定しています。

Q ユーチューバーとして募集する隊員の資格は？

A ある程度の実績と能力のある人を考えています。

Q 「江府町まち・ひと・しごと創生協議会」のリーダーは？

A 副町長を先頭に町を挙げて取り組みます。

## 総務課（行政）

Q 町長交際費65万円で収まるか？

A 収まる努力している、コロナ禍で各種会合も減少しているし、公職選挙法により出席しない場合の祝儀不祝儀はしないようにしています。

Q 旧米原分校の遊具を撤去するが、新たに設置を望む地区があると聞いている。対処は？

A 希望や要望を、組織を通して聴きながら検討します。

Q 公共用地の敷地が、かなりの個所で借地になっている。財政事情など説明して契約更新時に買取の話にならないか？

A 折々に話しているが、なかなか進まない、根気強く続けていきます。

Q 貸し出し中の米原分校のトイレや水道が使用できない状況について？

## 住民課

Q 現状を理解して頂いている、ほかに使用料の減免も検討する、しばらく様子を見たい。浄化槽を設置すれば7百万円かかります。

Q 防災無線の定時放送が機械的な音声で非常に不評だが何か対策は？

A 今後は順次肉声に変更していきます。

Q 町営バスの新ルートに中学校は入っているか？

A 中学校は入っていません。

Q 高校生部活者など、遅い帰宅者の対応は？

A 条件はあるが溝口タクシーで対処します。



取り壊しが検討されている旧庁舎

Q 新交通システムの委託先はどこか、また委託料は今後安くなるか？

A 指導もかねて日交に委託した、次年度の委託料は不確定です。

Q ひるさと納税寄付サイト使用料はいくらか？

A 約800万円です。

Q 使用料は売りに比例か？

A 売りと件数です。また返礼品割合を2割から3割に引き上げて寄付を増やしたいと考えています。

Q お試し住宅の利用について、近所への周知とテレビ組合への加入を要望する。

A 周知については指定管理者から文書にて伝達します。テレビ組合加入は検討します。

Q 塵芥処理費について、ゴミの量は変化しているか？

A 人口減により可燃ゴミ不燃ゴミ共減少しているが、一人当たり量は増えています。

## 福祉保健課

Q 高齢者見守りは共助互助の観点から移動販売業者以外にも広げる必要があるのでは？

A 見守り会員も頻繁に見守り活動をしています。

Q 集落内の個人的な見守りは期待できない、隣の集落までは更に届かない、やはり行政でないと出来ない。協議会を作りネットワークで進めたいと考えています。

Q 移動販売業者見回り対象者人数は？

A 令和3年3月で377名です。移動販売を利用しない家にもすべて声掛けしています。

Q コロナ禍の影響で障がい者福祉施設の作業委託が減少している、配慮しているか？

A 相談があれば手を尽くすようにしています。

Q 老人福祉センターの管理運営について集まりやすい施設となるように指導しているか？

A 利用率は高いほうだと思いが、さらに利用しやすくなるよう努力します。

Q 総合健康福祉センターの発電設備設置工事の目的は？

A 停電でコロナワクチンの貯蔵の対応もあるが、災害時の避難所としての機能を高度化して住民の安心安全を図ります。

## 農林産業課

Q 地域おこし支援事業において法人の製造する商品の販路拡大について状況は？

A 近年停滞気味であるので付加価値を加えた取り組みをします。

Q 梨の試験栽培はある程度

A 目的がついた、次の段階として栽培予定地など計画は？

A 標高200メートル以内



荒らされた農地



捕獲されたイノシシ

で30アール程度を考えています。県の指導で多品種栽培にします。

Q 関連して協力隊員3名募集しているが3年後の去就について考えは？

A 農業公社や梨農家で実作業及び研修を積み期間終了後は、事業協同組合などに斡旋し地元に残る努力をします。

Q 町堆肥センターの品質向上のため施設の改良が必要ではないか？

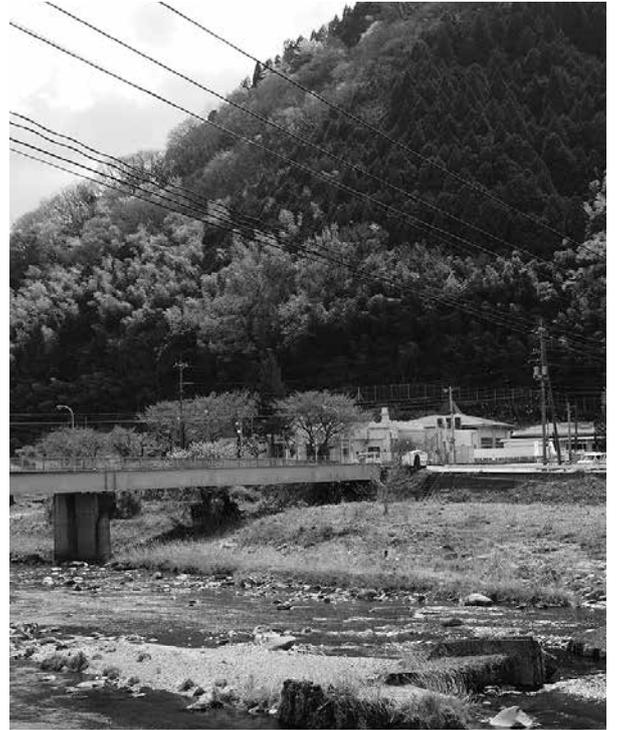
A 築20年以上経過しているが、今時点での町による改修は難しい。

Q ナラ枯れ駆除委託料の内容は？

A 被害木切り倒しやビニール被覆による防除や駆除です。

Q 鳥獣害の中でシカの被害が増えているが、対策は？

A 2階建ての柵や箱罠を設置して見回りの回数を増やします。



子供の国保育園周辺の様子

### 建設課

- ◎江府町観光協会には、色々な取り組みの中心となって活躍してほしい。
- ◎しっかりと計画を立てるよう努力します。
- ◎奥大古道ウォークは人気のあるイベントになっているが、スタッフ不足との情報もある。
- ◎この時期には他のイベントと重なり要員の確保に苦労しています。

- ◎下蚊屋ダムを水源とするパイプラインに、以前から濁水が流入する課題が指摘されている。現在の状況は？
- ◎緑化の推進と共に水質は安定しつつある、さらに笠良原台地周辺での作物栽培の中止により黒ボク流入は減少しています。
- ◎江尾2地区および小江尾2地区の急傾斜対策工事が進めばレッド地域解消となるか？

◎レッド地域は解消となるが、新たにイエロー地域として登録となります。

◎道路維持での草刈り作業の範囲は決まりがあるか？

◎あります、路肩から1mの幅です。

◎除雪に関する決まりは？

◎積雪がおおむね15センチ以上になった場合や、区長あるいは役場から要請があった場合に、午前7時から始発バスの時刻より早いほうの時間までに終わるようになっていきます。

### 教育委員会

◎保育園の施設がかなり老朽化しているが、移設、新設を早めに検討すべきではないか？

◎山の下にあり、川の側で駐車場も狭く環境は良いとは言えないが、旧庁舎や工場のバーランドの課題解決の後に検討します。

◎「日野郡公設塾まなびや縁側」の評価や課題は？

◎メディアによく取り上げられるようになり一定の評価は受けているが、場所が根雨地内で日野高生が中心になっている。今後は各町に分散サテライト化し、米子方面の中高生徒にも機会があるようにしたいと思います。

◎図書館については庁舎移転に伴う空きスペースを活用して、以前より魅力的な場所になるよう努めてほしい。

◎司書を6名に増員しサーブに努めると共に、空き

室の有効活用やレイアウトを工夫しソフト面の充実を図っていきます。

◎アントレプレナーシップ・スクール事業の一環で中学生議会活動を行っている。PTAの評価も上がっている、生徒の提案が実現できるように努力してほしい。

◎提案の実現は励みになると思うが、2日間かけて苦しみながらアイデアを生み出す事のほつが、先々役に立つことだと考えているのでその過程を重視していきます。



中学生議会の様子

# 特別会計

## 住宅新築資金 貸付事業

- Q 現在の償還状況は？  
A 滞納者と面談等を行いな  
がら、徐々にではあるが償  
還をして頂いています。

## 国民健康保険 (施設勘定)

- Q 診療の待ち時間が長いと  
の声があるが、対策は？  
A 早朝の来院で、長く待た  
れている方もおられます。  
改築により、診察室が増え  
ますが、診療時間短縮につ  
ながるか不明です。

- Q 新型コロナウイルスのP  
CR検査は？  
A PCR検査は、日野病院  
で行うため、町では実施し  
ません。

## 介護保険事業

- Q らんちゅうの存在価値が  
重要視されている。連携を  
した運営を。  
A 連携をした介護サービス  
に努力します。

- Q 予防事業での、いどばた  
グループ支援数は？  
A 現在17グループです。

- Q 集落内のグループすべて  
が対象か？  
A 集落内のグループすべて  
が対象です。

## 介護老人保健施設

- Q 外国人介護スタッフも就  
業している。入所75名位は  
可能か？  
A 75名位は可能と考えるが、  
実習生には時間がかかる。

- Q 新型コロナウイルス対応  
の職員のシミュレーション  
が出来ていないが、対応が  
できるか？  
A 指導すべきでないが、  
色々なことを考えて対応し  
ます。



介護老人保健施設あやめ 感染症対策消耗品等備蓄庫

## 索道事業

- Q 奥大山スキー場は休止中  
であるが、今後の見通しは？  
A ワーキンググループにお  
いて検討中です。

- Q 電気設備が老朽化してい  
るが？  
A 新年度更新予定です。

## 簡易水道事業

- Q 施設改修計画は？  
A 大原地区簡易水道の施  
設改修を計画しています。

## 下水道等事業

- Q 各処理施設の汚泥の汲み  
取り料金は？  
A 全施設で同じ料金であり、  
1立方メートル当たり、約  
1万円である。

- Q 水道料金改定は？  
A 昨年改定しており、5年  
を目的に検討しています。

- Q 自動通報盤が老朽化して  
いるが？  
A 令和3年度、4年度で更  
新予定です。



更新の待たれる水道電気設備

# 一般会計

## 予算特別委員会 参考意見

### 総括

令和3年度の一般会計予算は36億8,300万円で、令和2年度予算額に対し、前年比85.4%、金額にして6億3,200万円の減額となっている。これは新庁舎建設事業終了によるものであるが、依然として厳しい財政状況である。しかしながら、ふるさと応援基金の積み立てを実施できたことは、将来に向け若干ではあるが明るさの兆しも見える。

### 総務課【財政】

①ふるさと納税の仕組みや他の補助制度を活用し移住定住を促進する等、人口の社会増に向けた構想の実現に向け一層の努力をされたい。

②今後も効果的な情報発信の展開手段としてユーチューブの活用を計画している。その為の地域おこし協力隊員を広報支援員として採用し、「奥大山ユーチューバ

ー」として情報発信に努め、町の魅力を最大限発信するような動画を作成し、移住定住の促進や町の活性化に繋がりたい。

③最大の目的である人口流出、人口減少に歯止めをかける事は、最優先の命題である。そのため佐川地区を基にした開発計画は、将来の町の存続に大きく関わる事業である。したがって官民が最大の英知を絞り、成功に向け努力されたい。

### 総務課【行政】

①新庁舎移転に伴う様々な備品や、旧施設の処理や処分についても、各種委員会の意見を取り入れ、速やかに的確な処置となるよう努められたい。また、合わせて公共施設の借地の買取りなど将来の経費削減にも努力されたい。

②職員においては、各種研修に積極的に参加し、住民サービスの向上に資するよ

う努め、庁舎建設の目的の一つである住民が、挙って利用できる環境創りに努力されたい。

③デジタル化対策は、結果的に住民とのコミュニケーションの向上と成り得るものである。重点事項として取り組まれない。

### 住民課

①町営交通が開始となり住民の期待も高まっている。この様な取り組みは全国市町村では、初であり是非と

も満足のいく結果を望みたい。交通弱者は勿論、全ての町民に歓迎される、良好な運行体制を構築されたい。

②ふるさと納税推進は、前年より大きく成果を上げている。更なる事業目的と目標を掲げ、スタッフ一丸となり、その達成に努力されたい。

③お試し住宅の活用や移住・定住者向けの住宅団地の開発は、速やかに進めると共に、その情報発信に傾注し、大幅な人口増となるよう努められたい。



勢揃いした町営交通車両

## 福祉保健課

①買い物福祉支援サービスの継続は重要事業であり、高齢対象者の見守りを地元移動販売業者に委託している、さらにネットワークを拡大して、安心・安全に暮らせる、「まち創り」を推進せられたい。

②老人福祉センターの利用状況向上については、施設の目的・特徴など積極的に周知し、多くの町民が集う施設となるよう努められたい。また、空調設備改修は利用者の衛生面と健康に効果がある。早期に利用可能となるよう努められたい。

③ファミリーサポートセンターを展開するなど、それぞれの事業が成果を上げているが、在宅児童給付金事業は、子育て世帯の経済的支援として転入時の選択ポイントとなっている。これらの事業の広報周知に努め、移住・定住者の参考となるよう努力されたい。

## 農林産業課

①事業内容として集落営農、地方創生、奥大山周辺活用等六つのテーマを柱に掲げ事業を進めている。地場産品の開発販売においては、協力隊員の力を借りて展開を図るが、その採用及び活用に尽力されたい。

②ジビエ加工支援や新甘泉普及支援事業などをはじめ、町内には特産品となりうる農産物や加工品は、多数存在している。特に生産過程における技術の継承や、ブランド化には、販路拡大と共に最大の努力をされたい。

③有害鳥獣駆除事業に於いて、イノシシの捕獲頭数はやや横這いと見るが、鹿の捕獲数は倍増している。従前の進入防止対策に何らかの工夫が必要となっている。他の組織とも協力して獣害の低減に努められたい。

④観光事業は、江府町振興に欠かすことが出来ない。

## 建設課

現在行われている「奥大山古道ウォーク」や「うまいもん祭り」は比較的好評であり、今後も継続されたい。

①建設課における事業内容は、広範多岐にわたる。新年度より農林産業課と統合となる為、さらなる住民ファーストの行動理念を実行されたい。

②合併処理浄化槽設置事業について、その設置率の向上に努力されたい。引き続き浄化槽の設置及び維持管理を助成する事業を進め町民の生活環境の向上に努められたい。

③町内道路は103路線102キロメートルに及び、住民の生活を支える基となっている。その道路維持に於いては、各集落からの要望や異常個所に早期対応しているが、十分とは言えない。町内道路を常に良好に保ち、道路利用者の安全運

行を確保されたい。

## 教育委員会

①子供の国保育園においては、適正な職員配置と施設点検整備により安心・安全で楽しい、園生活及び運営に努められたい。

②庁舎移転に伴う、今後の図書館の在り方について、職員の適正配置を図り、コミュニティ図書館として、

十分に活用するため、一定の改築も視野にしっかりと検討されたい。

③地域未来塾運営事業については、子どもたちが学習を通して得るものは多く、町としても将来更に無限の利益を得ることとなる。したがって、受講料を免除する等、保護者負担の軽減を計り、参加率をさらに高めることも検討されたい。



リニューアルが待たれる図書館

# 特別会計

## 予算特別委員会 参考意見



新設された第3診察室

### 住宅新築資金 貸付事業

滞納金が約900万円あり、面接等での回収をされているが、昨年から大きな進展がない。教育委員会が単独での回収でなく、住民課で税金等の滞納金徴収と一元化した取り組みを研究されたい。

### 国民健康保険 (事業勘定)

県連合への計画が進んでいないが、将来にわたる医療制度の安定運営に努められたい。

### 国民健康保険 (施設勘定)

診療の待ち時間が

コロナ禍の中で、1ユニット空けるなど対応されているが、職員対応のコミュニケーションなど、より慎重な業務に努められたい。

### 介護老人保健施設

地域包括支援センターは、介護事業の要として非常に大切である。緊急通報サービスの向上また、らんちゅう等介護施設との連携を深め、安定した住民介護サービスのさらなる向上に努められたい。

### 介護保険事業 (保険事業勘定)

長いとの声があるが、第3診察室ができ、午前午後の予約対応改善などにより、さらなる利用者のサービス向上に努力されたい。

### 索道事業

休業中であるが、維持管理に経費もかかる。早急な今後の利用計画の方向性を提案するよう努力されたい。

### 簡易水道事業

深山口地区水源改良事業は、事業内容を慎重に検討され、

### 下水道等事業

人口減少に伴う対応等研究され、接続率の向上など安定した管理運営に努められたい。

費用の削減に努力されたい。  
水道事業の持続可能な維持管理に努められたい。



老朽化した下水道設備

# 町政ここを問う

## 一般質問

一般質問は5人の議員が行い、町長の方針をたじた

# キケン! 新型コロナウイルス



川端 登志一

動画で一般質問



川端議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

### 住民の安心安全について

**質問** 実際に我が町で感染者が発生した場合、如何様な対応となるか。

**町長答弁**

県の西部地区で発生ということとなり、江府町で発生という言い方はしない。

**質問** そのような状況でも、感染防止対策は一層厳しくせざる得ないと考えますが。

**町長答弁**

警報が出た場合、警戒を強めていくことは現在も行ってあり特に変わることはない。



**質問** 各種行事の中止で、特に高齢の方の外出の機会減少により、健康寿命の低下が憂慮されるが。

**町長答弁**

個人の心がけになるが、生活の中でラジオ体操などを利用して、できるだけ運動を増やす工夫をしてほしい。また、集落のグループ活動なども感染防止をしっかりとたづねて続けてほしい。

**質問** 待望のワクチン接種が始まる。安心の第一歩は出来るだけ多くの住民が接種を受けることと考える、接種率を高めるための具体策は。

**町長答弁**

努力義務なので強制はできない。とにかく住民の意識に働きかけるしかない。江府町は権利や努力義務をきちっと果たす、素晴らしい町民性があると確信している。色々なお知らせや交通手段なども工夫していく。

**質問** 県はコロナウイルス感染拡大に呼び応じて、人権条例の一部を改正する。これに合わせ「江府町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」を見直しするべきと考えますが。

**町長答弁**

考えていない。令和2年9月に「新型コロナウイルス感染症に関する

江府町宣言」を定め偏見や差別意識を生まないよう啓発している。

**質問** 今期は、小地域懇談会を家庭学習に切り替えた、共通理解の為、特に児童生徒達にきちんとした指導が必要では。

**町長答弁**

学校では、先の「江府町宣言」を教材としても学習している。過去の事件や取り組みから多くを学び、同和問題をはじめとする、身近に起こった事案を教材として、児童生徒の一層の人権感覚の育成に努めたい。

**質問** コロナ禍関連の移住希望者を対象に近隣町村と連携し、大規模に里山整備隊を募集し、農業用水路の保守や獣害防止の作業に当たってはどうか。

**町長答弁**

大規模に手を組んで移住者を呼び寄せることは今のところ考えて

いない。

**質問** 農業用水路を維持保全し水田を活用することは減災・防災になる。国土強靱化対策に組み入れるよう国に強く働きかけるべきでは。

**町長答弁**

それは認識している、県の河川課や国交省に伝えてみたい。

### ふるさと納税推進について

**質問** 関係者の努力が実りふるさと納税額が大幅に増額となった。さらなる寄付獲得に向け戦略・戦術・目標額など伺いたい。

**町長答弁**

工夫と努力次第で獲得できる財源と心得ている。水に特化して2億円を目標としたい。

# 消防団員の減少対策 オンライン教育の早期実施は



消防出初め式



## 空場 語

動画で一般質問



空場議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

### 消防団員の減少の対策は

質問

消防団員のなり手が少なくなっている傾向にある。

将来に向けて、消防力や防災力の強化に向けた対策について、町長の所見を伺う。

町長答弁

消防団員のなり手不足は、報酬額の低さにも原因があると思われるので、出動手当を見直し、待遇改善を図って行きたい。

### 消火栓や消防自動車等の点検は

質問

江府町内の消火栓や消防機器の点検は、十分に実施されているかについて、町長の所見を伺う。

担当課長

江府町所有の消防自動車は3台あり、月に1回、交代で点検している。消火栓については、防災訓練等において、

て、消防団員が自衛消防団員と、年2回の点検を行っている。

### 自衛消防団員に防災の研修会をしては

質問

自衛消防団員は、消防訓練や防災訓練・研修を受けていない。

地域の防災力を高めるためにも、消防や防災の研修会を行うことは、考える。町長の所見を伺う。

町長答弁

自衛消防団員の教育・訓練の機会をつくりたいと考えている。防災士の育成についても考えて行きたい。

### オンライン教育の早期の実施について

質問

江府町では三年前から、小・中学校でICT機器を導入し、教育に活かしてきている。

昨年の始めに新型コロナウイルス感染症が広まり、

学校が休校になり、オンライン教育の必要性が高まった。

既に、生徒たちにはタブレット端末が一人一台の配備もされた。来年度からオンライン授業は出来るのかについて、教育長に伺う。

教育長答弁

ICT化が推奨される中、新型コロナウイルスによる臨時におけるオンライン授業の体制は出来る。

### 教職員の活用能力は向上しているか

質問

教職員のICTの活用の研修は進んでいるか。教育長の所見を伺う。

教育長答弁

現在、学校のICT活用の推進リーダー等を対象に、各種の研修会に参加して、オンライン授業をする操作手法の習得に努めている。

### 家庭でのオンライン授業は可能ですか

質問

災害時の休校における、オンライン授業は、実施が可能な状況になっているかについて、教育長に伺う。

教育長答弁

各家庭でのインターネットの整備状況は、整っていると考えている。防災情報センターにおいても、オンライン授業が2年度中に整備が出来る予定。今後、児童・生徒に端末を持ち帰らせ、接続テストを実施する予定。



活用中のタブレット

# これからは協働のまちづくりの時代



森田 哲也

動画で一般質問



森田議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

## 人口減少時代にこそ協働のまちづくり

**質問** 人口減少に対応していくには、協働のまちづくりの推進は、持続可能なまちづくりに欠かせないと考える。ついでに、今後どのような展開を想定されているのか。

### 町長答弁

人口減少が進んでくると、本町が丸となった協働のまちづくりが不可欠。まず、役場が住民の皆さんから信頼を得ること。壁を取り除く仕組みの確立に取り組むべきと考える。

## 福祉のまちづくりは生活基盤のまちづくり

一人の職員でなく、全職員の能力、経験を生かし、オール江府町役場で対応していきたい。

### 質問

現状の行政だけでは不十分。地域のよろず相談先の役割を果たすような仕組みが必要と考える。福祉のまちづくりを生活基盤のまちづくりにしていくことが重要と思うが。

### 町長答弁

本当に縦割りで処理できる世界でなく、福祉も複数の者が関わっていくことが必要と考えている。多くの窓口を用意して、行政だけでなく民間の人と協働で出来ればいいと思う。

### 質問

地域福祉計画では、町民に自助、互助を指導し求めているが、行政が一体となった支援、そして日常的な地域を取り込む方がない。今後

の協働体制構築をどう講じられるのか。

### 町長答弁

まず、気づくこと。問題意識を持って気づき、それを行動に移すこと。この積み重ねだと思ふ。そして状況に合わせて早く変えていく。それで町民の信頼を得ること考える。

## 常に町民の近くにいる意識を持つまちづくり

**質問** 気づきは、一番大事なことと思う。自ら学び、考え、行動をし、地域とともに行動する職員を理念としてフレッドが作成された。ただ、町長と職員の考え方の隔たりを心配するが。

### 町長答弁

フレッドというのは、役場職員のよりどころとして、わかりやすく、行動の方法を定めたいなもので、社訓、信条みたいなもの。職員には、どこか心を感じることを

ろがあると思いついてる。



協働のまちづくりの基本。奥大山クレド。

### 質問

フレッドには、町民を積極的に支援するところがあるが、支援でなく、町民の中に入り、日常的に活動することが、町民の信頼を得ることになると考える。実効性を高める具体的方策は。

### 町長答弁

フレッドカードを常時携帯し、しっかりと染み込ませたい。一人一人が常に住民の近くにいる。そういう意識を持って行動すべきと思ふ。職員全員で協働のまちづくりに取り組みたい。



福祉保健医療の要。「地域福祉計画」。「高齢者福祉計画」。

### 町長答弁

かかりつけ医のような職員の配置だが、職員がすべて出来るかとなると難しいと思う。

# 令和の時代を生きる若者と 一緒になってまちづくり



下安井の砂防堰堤

## 災害に強い まちづくりを

**質問** 令和3年2月13日11時8分頃発生した福島、宮城におきましたマグニチュード7.3震度6強の巨大地震について改めて10年前の3・11が間もなく参りますが、余震とはいえず、余りにも大きな衝撃で



三輪 英男

動画で一般質問



三輪議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

した。この三陸地方を襲った地震としましては、地元出身だけに私としても他人ごとならぬ心配をいたしましたところでございます。

江府町においてもいつ起きるか分からないと考えますと、事前の対策は如何なものかと案じてなりません。もちろん防災計画をきちんとつくられているこ

とは承知しておりますが、町長の現状認識をお伺いいたします。

### 町長答弁

つい先日、福島宮城で起きた巨大地震、そして10年前の3・11、東日本大震災のことを例に出されまして、そういった大きな災害が起きたときの現状認識についてどう思っているかということでございます。防災計画はつくっているだろうけど、どうということでしたので非常にお答えにくいんですけど、災害はいつおこるか分かりません。そのための準備として本当に地域防災計画、これに従ってとりあえず動かしかなければいけません。現状としましての認識は起きてほしくないですけども、万が一起きた場合は速やかに行動ができるようにしたい、もつそのひと言でございます。

## 農地法面の 維持管理は

**質問** 法面管理省力化についてお尋ねいたします。令和3年度の行財政方針においても江府町の農業を担うコミュニティづくり事業等により、集落営農やグループ営農が次のステップに進むように支援すると言明されておられます。農地法面・畦畔の維持管理作業は、機械化や省力化の難しい重労働です。特に中山間地域の農地の維持や担い手農家への農地集積に取り組む際の大きな妨げとなっております。鳥取県では農業者の高齢化も深刻なため法面の管理省力化に有効の手段として、センチピードグラス・ムカデ芝による管理省力の実証実験等が行われました。是非とも前向きに検討を。

### 町長答弁

高齢化が進んできて



急峻な農地法面畦畔

中山間地域の農地維持がなかなか大変になってきたというお話の中で、法面の管理、これの省力化についてのお話でございました。議員もおっしゃいましたように、来年度、令和3年度に向けて、そういった法面管理省力化の研究事業の補助金も今回の議会に提案させていただきます。その際に、畦畔の管理する上での省力化のマニュアルも作成することとしておりますので、是非そういったものを通じて普及啓発に努めてまいりたいと思っております。

# 農業振興・ライフライン・災害対応は？



阿部 朝親

動画で一般質問



阿部議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

## 集落営農等に取り組み出来ない集落対応は？

**質問** 高齢化、後継者不足等により集落営農等に取り組み出来ない集落もある。高齢化により、水路、水田の維持管理が、出来ない等の声を多く聞かすが、今後の行政の取り組みについて所見を伺う。

**町長答弁** 全く集落に人がいないわけではないので、話し合いを行い、まず第一歩を踏み出したい。

**質問** 自分の所だけは、機械が壊れるまで、といった状況であ

る。この様な方々の農地を守る方策が必要ではないかと考えるが。声を上げられない方の事も考え、方策を要望する。

**町長答弁** まず話し合いをして頂きたい。どこに困っているかという事が分からないと先に進めな

## ライフラインの維持管理は？

い。その上で、役場が入っていくという事になると考える。

**質問** 上下水道の維持管理に携わる職員が少なく今回の断水につながっていると考ええる。上下水道の維持管理、事故発生時の対応、体制について考えを伺う。

**町長答弁** 維持管理については主担当は一人であるが、課長が統括をしており、担当に任せているわけではない。備品も古くなっており、新年度に更新計画を考えている。

**質問** 現場を十分に把握し緊急対応、対策がとれる人員を確保し、配置すべきと考ええるが。

**町長答弁** そこだけ人員を倍増させることは出来ない。

**質問** 現地を承知できる職員体制をとっていただきたい。

**町長答弁** 職員が現地を知らないことについては、勉強してもらおうほかない。

## 災害発生時の対応は？

**質問** 先般の民家火災における町の対応については、不適切であったと思わざるを得ないが、所見を伺う。

**町長答弁** 私も現地に行き、公民館に暖房用のストーブと灯油を搬入している。発電機や照明器具の貸し出し等について要望があり、来年度予算で整備する計画である。

**質問** 今後新たに整えられるとの事であるが、消防団の不足などを見る限り、危機管理意識の不足と思える

が、所見を伺う。

**町長答弁** 危機管理意識が欠けていることについては、反論します。決してその様な事はない。灯油とストーブは職員の判断である。

**質問** 今回の避難先における高齢者等への援助等はなかったが、その様な事も含め災害に対する危機意識的なものを十分に徹底していただきたい。災害等の対応については、住民サイドに寄り添った対応を要望する。

**町長答弁** 役場は決めてたるんでいない。すべての事を想定して準備することなどできません。その場で出来る限りのことをやっただと思っている。



御机地区の集落営農化されたほ場

# 江府町議会と 住民の皆様との懇談会について

お知らせ

## 議会からお知らせとお願い

江府町議会ではより良い町政と発展のために、住民の皆様との懇談会を開催してまいりました。昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大により残念ながら開催を断念いたしました。皆様からの貴重なご意見を伺う機会を持てなかったことは、大変残念なことです。新年度になってもその猛威は終息の心配が感じられません。そこで何か他の形で住民の皆様と意見の交流ができないかと検討中であります。

令和元年度には、

- ①江府町新庁舎建設について
- ②奥大山スキー場について
- ③デジタル防災行政無線について

をテーマに大変貴重なご意見をいただき、お陰様で新庁舎やデジタル防災行政無線が無事完了することが出来ました。また奥大山スキー場も周辺施設の利活用と合わせ新年度より具体的に動き出します。

皆様の要望や希望が直接町政に届く機会です。是非実現したいと考えています。開催について皆様のお考えやアイデア等ございましたらお気軽にお知らせください。

連絡先 江府町議会事務局 TEL0859-75-3307  
FAX0859-75-3411



全国町村議会議長会の規定により、長岡邦一議員が自治功労者表彰を授与されました。長岡議員は、町議会議員として通算27年以上在職。地方自治の進展に尽力されました。長年の功績に対し、敬意を表します。

長岡邦一議員が  
自治功労者表彰

地方自治の進展のため  
長年にわたり大きな役割を

# 日野病院組合議会報告

令和2年度病院事業等の決算見込について報告があり、これを承認した。

医業収支については、外来収入が減収となったが、給与費の減少により全体では増収となり6,400万円の利益を見込んでいる。

「コロナ対策」については、3月に完成した「日野病院発熱外来棟」により、一般病棟と切り離れた対応が可能となった。PCR検査は月・水・金曜日(14～16時)に行われ予約制であり検査料金は18,000円となっている。

令和3年度予算について承認された。

## 令和3年度病院事業予算の概況

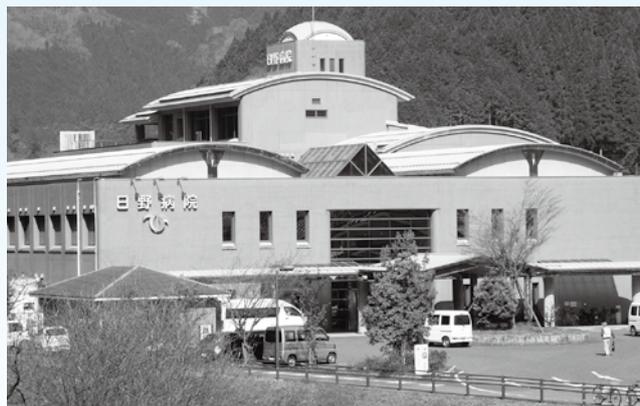
収入	医業収益	13億9,108万円
	医業外収益	4億2,766万円
-----		
支出	医業費用	17億6,910万円
	医業外費用	3,525万円

## 令和3年度在宅介護支援事業予算の概況

収入	介護サービス収益	8,097万円
	介護サービス外収益	2,476万円
-----		
支出	介護サービス費用	9,592万円
	介護サービス外費用	3万円

## 令和3年度診療所事業会計予算の概況

収入	医業収益	222万円
	医業外収益	1,977万円
-----		
支出	医業費用	1,404万円



新設された日野病院発熱外来棟

# 日野町江府町日南町衛生施設組合議会報告

令和3年第1回日野町江府町日南町衛生施設組合議会定例会報告がありこれを承認した。

第4号議案においては、令和3年度における歳入歳出予算が報告された。



**予算総額 1億8,914万円**

## 主な歳入予算

- ・ 分担金及び負担金 1億7,873万円 (対前年比192万円増)
  - 江府町分 7,373万円 (対前年比281万円増)
  - 日野町分 7,470万円 (対前年比111万円増)
  - 日南町分 3,030万円 (対前年比200万円減)
- ・ 使用料及び手数料 200万円
- ・ 繰越金 807万円

## 主な歳出予算

- ・ 総務費 1,347万円
- ・ 衛生費 1億2,618万円
- ・ 公債費 3,890万円

# 鳥取県西部広域行政管理組合議会報告

## 令和2年度一般会計補正予算

日吉津にある「うなばら荘」の経営不振により、指定管理料2500万円を免除し来年度には指定管理を中止し民間譲渡することとなった。

## 令和3年度一般会計予算 (退職積立金を除く)

令和3年度当初予算 (退職積立金を除く)

**46億5,481万円**  
(対前年比 △3億6,478万円 7.3%減)

市町村負担金 (退職積立金を除く)

**41億9,529万円**  
(対前年比 △1億15万円 2.3%減)



市町村別負担金		対前年比		対前年比	
米子市	24億7,010万円	270万円	伯耆町	2億6,141万円	△414万円
境港市	5億 327万円	1,762万円	日南町	1億4,266万円	△54万円
日吉津村	1億 500万円	△490万円	日野町	1億 122万円	△237万円
大山町	3億6,192万円	△280万円	江府町	9,904万円	△59万円
南部町	2億5,067万円	△513万円			

## 主な事業

- ・ 懸案であった一般廃棄物処理施設は西部2市7町村全体で、取り組むことが決まり令和13年度までに建設することとなった。その為、「用地選定委員会」(学識経験者、行政、民間による10名)を設置し、令和5年度末までに用地を決定し地元の同意を得る予定である。
- ・ 白浜浄化場の廃止による取水施設撤去工事
- ・ 米子消防署皆生出張所のはしご車大規模修理、大山消防署大規模改修工事

# 私のひと言



俣野 木山 洋志

## 老人と地域

最近、人口の減少と過疎化が早く進んでいるように思えてならない。空き家、空き地、田畑の荒廃が地域を蝕む。これは、わが町のみならず。特に全国の中山間地域は、いずれも同じようなことだと思える。経済構造がそうさせるのか。だとすれば、どうしようもないことなのか。町の、地域の将来を考えればなぜか悲しくなってくる。思い過ぎだろうか。将来への答えはない。けれど展望はあってもいいと思う。難しいこともかもしれないが、せめてもの希望の持てる展望があれば、と思う。老人に何かができるわけでもないが、私たちの老人クラブは昨年5回の会議、13回の事業、総参加人数191名、

会員数の4.8倍、自治会と合同の事業もある。併せて、町社協主催の月1回第4木曜日の「俣野いこい広場」に老人クラブ事業として対応、参加している。俣野地区など20名前後の参加者、脳活運動、脳活ゲーム、コーヒータム、合唱、昼食して半日楽しむ。また、いどばた活動2グループが隔週火曜日2時間弱の心身活性化運動をしている。65歳以上の人口比率50パーセントになろうとしているこの町での老人の活動は、この状況下では、せめてものできることもかもしれない。過疎化には何の解決策にもならないが、活動を通じて少なくとも、明るい気持ちに、前向きな気持ちに、今を楽しんで生かされる。老人でもできることを工夫しながら楽しく、仲良くできれば地域もせめて少しは明るくなるかな等と思いつながら、自己満足かもしれないが、こんな現状の中では老人会活動もまんざらでもないかもしれない。

只、ここにも問題があり、会員数が増えない。減少に向かっているこの負の動きが何とかならないものか、悶々としている。



社会福祉法人尚仁福祉会  
就労継続支援B型事業所江美の郷  
清水里香

## 江府町との 出逢い

今の職場との出会いは、2014年に現理事長が、私の自宅で行っているパン教室に来られたのがきっかけです。「江尾十七夜」には数年前から友人に誘われていたのですが、チャンスがありませんでした。ある時パン教室で理事長が「江尾十七夜」の魅力と共に江府町の自然の豊かさ、人の温かさ等を熱く語られ参加！とても素敵なお祭りに魅了されました。それから毎年参加して今では踊りも上手だと誉められる様になりました。初めてのお祭りからしばらくして「職場にカフェを作るから美味しいパンを作る指導をしてください。」と言われ、2016年4月から江府町に通うようになりました。始め

は週に1回でしたが、自然が増えて3年前からは毎日お仕事をさせていただいています。

エミーズカフェ（就労継続支援B型事業所江美の郷）は、障がいのある方がお仕事に就くための訓練の場として2016年4月に作られました。スタッフ全員で「エミーズカフェのパンやランチ・珈琲は美味しいね」と言われるよう、日々試行錯誤しながら「たたらんち」や、新しいことにも色々挑戦してきました。江府町は、自然豊かなとても美しい町で、毎日の通勤も川沿いの景色を楽しみながら通っています。地元の方からもカフェで気軽に声をかけていただくことが増えて嬉しです。いつかこの温かい町で暮らせたら良いのに・・・と思います。また、昨年からコロナ禍で、お客様の減少や店内の消毒など、厳しい状況ですが、新たに奥大山の水洗いや珈琲も飲んで頂けるようになりました。これからも癒しの空間で、美味しいものが提供できる様、楽しく頑張りますのでエミーズカフェ共々よろしくお願いします。



桜の開花が例年より早く、議会だよりの原稿作成に追われる今日この頃、まさに新年度のスタートを祝つかの如く満開です。新型コロナウィルスがいまだ猛威を奮っておりわが町に於いても様々な催し物が縮小されて開催されております。

3月定例議会に於いて、コロナ対策を始め多数の新規事業等の審議を経て新年度予算が可決成立しました。

江府町民が引き続き、安心安全そして健康で暮らせる町になるよう行政に対し議会はチエック機能を果たしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

三好晋也

### 広報公聴常任委員会

- 委員長 三好 晋也
- 副委員長 阿部 朝親
- 委員 三輪 英男
- 委員 空場 語
- 委員 川端登志一